

第47回 産業精神保健講演会【ハイブリッド開催】

大精診では1999年秋に産業精神保健委員会を立ち上げ、職場におけるメンタルヘルスにまつわる課題に取り組んできました。今まで、この方面に関心をお持ちの会員先生方と産業医の先生方、さらには各企業の心理相談員の方々とが一堂に会し、産業精神保健に関する研修を行い、同時に、連携、ネットワーク作りをしていくことを目的として合同研修会を開催し研鑽できたのも皆様方のご協力の賜物と感謝しております。

ウィズコロナの生活も3年近くなり、新しいワクチンや治療薬は登場しているものの、まだまだ患者数の増減に一喜一憂の状況が続いています。職場の環境も刻一刻と変化し、多くの働く人が未だコロナに振り回されています。またウクライナ情勢や北朝鮮のミサイル発射など、不安なニュースは尽きません。

今回は「現代社会と増大する不安 ～不安障害再考～」をテーマに掲げ、兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授の松永寿人先生に「現在、これからの臨床で診る不安や強迫～うつ病との関連を含めて」と題して基調講演をお願いしました。また第2部のシンポジウムでは「コロナ禍での職場環境の変化と不安障害等のメンタルヘルス不調」と題し、やすだメンタルクリニック院長の安田究先生には精神科医の立場から、京都工場保健会の森口次郎先生には産業医の立場からご発表いただき、松永寿人先生にも参加していただいて総合討論をさせていただく予定です。また、新型コロナウイルス感染の状況によっては開催中止となる可能性もあることをご理解下さいませ。

テーマ「現代社会と増大する不安 ～不安障害再考～」

■日時：令和5年2月18日（土） 17:00～19:15

■参加方法：お申込みの際に、いずれかご選択ください。※会場参加でのみ取得可能な単位もございます（下記参照）

- ① 会場での参加（会場：ヴィアーレ大阪 4F ヴィアーレホール）
- ② Web 配信（上記会場からのライブ配信）

※ご選択いただいた参加方法につきまして、後日詳細をご案内いたします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、会場での参加には定員（150名予定）を設けております。

先着順とさせていただきますが、既に定員に達している場合には、その旨ご連絡いたしますのでご理解のほどお願い申し上げます。

■プログラム

（敬称略）

開会の挨拶：（公社）大阪精神科診療所協会 会長／（医）適水会つつみクリニック 院長

堤 俊仁

<基調講演> 17:05～18:05（60分）

「現在、これからの臨床で診る不安や強迫～うつ病との関連を含めて」

座長：関西産研 会長／（有）阪神労働衛生コンサルタント 代表

廣部 一彦

演者：兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授

松永 寿人

<シンポジウム> 18:05～19:15（70分）

「コロナ禍での職場環境の変化と不安障害等のメンタルヘルス不調」

座長：関西産研 幹事／（医）大織会大織診療所 院長

清原 達也

（公社）大阪精神科診療所協会 副会長／（医）仲明会カバ かぎもとメンタルクリニック院長

鍵本 伸明

シンポジスト

精神科医の立場から：（公社）大阪精神科診療所協会 理事／やすだメンタルクリニック 院長

安田 究

産業医の立場から：関西産研 顧問／（一財）京都工場保健会 理事 産業保健推進本部医療部長

森口 次郎

コメンテーター：兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授

松永 寿人

■参加費：関西産研・大精診・関西心理相談員会の各会員；1,000円 / その他（左記会員以外）；4,000円

※取得可能な単位：

日本医師会	認定産業医制度 生涯研修	専門（メンタルヘルス）2単位	●	【注 意 点】 ● 『会場での参加』に限って取得可能 ◎ どちらの参加方法でも取得可能 （*）他府県の方には参加証をお渡します
日本産業衛生学会	産業保健看護専門家制度	2単位	◎	
大阪府医師会/日本医師会（*）	生涯研修システム	2単位（CC：5・69）	◎	
日本精神神経学会	精神科専門医制度	C群 1単位	◎	

** 参加ご希望者は、2月13日（月）までに下記QRコード（又はURL）からお申込みください



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice230218>